

第7号

平成 29 年 3 月 発行



倉浜だより



発行：倉浜衛生施設組合 総務課 〒904-2141 沖縄県沖縄市宇池原3394番地
電話(098)937-9942 FAX(098)939-5676
E-mail:kikaku@kurahama.or.jp ホームページ <http://www.kurahama.or.jp/>

くらはまリユース市を開催しました。



平成 28 年 11 月 29 日～12 月 1 日
くらはまリユース市 in ぎのわん市



平成 28 年 12 月 13 日～15 日
くらはまリユース市 in ちゃん町



平成 29 年 1 月 24 日～26 日
くらはまリユース市 in おきなわ市

たくさんのご来場、ありがとうございました。

本組合では平成28年11月から平成29年1月にかけて、沖縄市・宜野湾市・北谷町庁舎内において、再利用可能な家具等を提供する、くらはまリユース市を開催いたしました。

リユース市には、多くの住民の方々に来場していただき、総数57点の再利用品を提供いたしました。また、併せて実施した施設紹介パネル展においても、たくさんの方に興味を持っていただき、ありがとうございました。

今回リユース市の結果をもとに、今後ごみ減量、再資源化の活動の一環として、再利用品提供事業の取り組みを進めていきたいと考えております。

今後の開催については、倉浜衛生施設組合ホームページ等にてお知らせいたします。



清掃工場のしごと (総務課企画係)

ここでは、清掃工場で働く職員の仕事の中で、総務課企画係の仕事内容について紹介します。

★ 施設見学について

清掃工場には施設紹介用のDVD上映や各種設備を見学コースにてご覧になることができます。平成28年度における施設見学者数は2,819人（平成29年1月現在）と多くの方が施設見学に来て頂いております。見学を希望する方は事前に電話で見学の予約状況をご確認のうえ、総務課企画係に申し込んでください。

見学可能日時は、月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時までとなります。

見学はコースにより1時間から2時間程度かかります。多くの方々の施設見学をお待ちしております。



★ ごみ減量、リサイクルの啓発活動について

ごみ減量、再資源化の活動の一環として、エコループ池原（リサイクルセンター）施設内のリサイクル工房活用の啓発や平成28年度から粗大ごみの中から再利用可能な家具等を構成市町（沖縄市、宜野湾市、北谷町）の住民の方々に提供する「再利用品提供事業」を行っています。



★ 倉浜衛生施設組合の各種委員会や協議会について

倉浜衛生施設組合では、各種委員会及び協議会を設置しております。内容としては、ごみ処理施設建設に伴う地元還元施設の整備について、審議を行う「地元還元施設計画検討委員会」や、し尿処理施設老朽化に伴い新たなし尿処理施設の整備について、審議を行う「し尿処理施設整備計画検討委員会」、周辺地域と締結した公害防止協定書に基づき、年2回環境測定記録の報告会を行う「公害監視協議会」があり、それぞれの庶務を企画係が行っています。



★ ホームページ及び倉浜だよりについて

倉浜衛生施設組合のホームページには、排ガス(ばいじん・硫黄酸化物・窒素酸化物濃度・塩化水素濃度・一酸化炭素濃度)測定値や施設の維持管理状況等の各種情報を発信しており、日頃より住民の方々に周知を行っています。

また、年1回の倉浜だよりでは、その年度にあった各種事業や施設設備等を紹介し、紙面で情報発信をしています。



倉浜衛生施設組合一般廃棄物最終処分場 (エコポウル倉浜)

一般廃棄物最終処分場 (埋立処分地・浸出水処理施設)

(1) 規模及び形式等

竣工・稼働年月	(竣工)平成8年12月 (稼働)平成9年4月
処理方式	(埋立処分地) 準好気性埋立・サンドイッチ工法 (浸出水処理施設) 接触ばっ気生物処理+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着
施設規模	(埋立処分地) 埋立面積 38,000m ² 埋立容量 400,000m ³ (浸出水処理施設) 処理能力 140m ³ /日
敷地面積	68,694m ² (搬入道路含む)
残余の埋立容量	220,930m ³ (平成28年3月31日現在)



埋立処分地
(南側から北側を望む)



埋立処分地
(南側から北側を望む)



浸出水処理機

(2) 最終処分場の概要

エコトピア池原(熱回収施設)で処理された不燃残渣・飛灰固化物とエコループ池原(リサイクルセンター)で処理された破碎残渣は『倉浜衛生施設組合一般廃棄物最終処分場』に搬入され埋立処分します。最終処分場は、全面に遮水シート(合成ゴム製)を張り浸出水の地下浸透を防ぎ、集水管により浸出水を確実に集水することで、公共の水域や地下水を汚染しない構造になっています。搬入された廃棄物を覆土することにより、害虫や悪臭の発生を抑えることができ、また集水された浸出水は浸出水処理施設に送られて浄化された後、放流しています。

最終処分場への搬入量については、旧ごみ処理施設に比べてエコトピア池原(熱回収施設)では焼却灰を溶融し、スラグ等に再資源化していることから熱回収施設竣工後にあたる平成22年度以降より減少しております。

(3) 浸出水処理施設の処理について



① 公共の水域や地下水を汚染しないように埋立処分地の全面に遮水シートを張り浸出水を集めて、**浸出水集水ピット**に流入し、調整池に送られます。



② **調整池**：浸出水を調整槽及び調整池(10,000m³)に一旦貯留して、台風等の大雨に備えるとともに、原水の水質・水量の変動を緩和し一定量を浸出水処理施設へ送ります。



③ **生物処理設備**：接触ばっ気方式を採用しており、水槽内の充てん材表面に付着した微生物の働きにより、原水中の有機汚濁物質および窒素分を分解します。



⑥ 安全できれいな水として放流されます。



⑤ **砂ろ過・活性炭吸着処理設備**：細かく小さな浮遊物を砂による複数のろ過層でつかまえて、さらに活性炭の強力な吸着力によってCOD物質や色度を除去します。



④ **薬品注入設備**：凝集沈殿槽内の汚水中に薬品を添加することにより、COD物質、浮遊物質および重金属などを除去します。

エコループ池原 リサイクル工房 について



リサイクル工房は、ごみの減量、再資源化に関する活動の普及及び啓発並びに不用物品の再生利用等を促進することを目的に、沖縄市・宜野湾市・北谷町の方々に無料で場所の提供及び器具の貸し出しをしております。リサイクル工房には、多目的工房A(クッキングスペース)、多目的工房B(リサイクルスペース)、展示室・ホールを設けています。ご利用を希望される方は事前に電話で予約状況の確認の上、総務課企画係まで申し込んでください。

工房の開館日は月曜日から金曜日までとなります。(土日祝祭日、6月23日「慰霊の日」、12月29日から1月3日を除く。)工房の開館時間は午前9時から午後4時30分までとなります。

多目的工房A(クッキングスペース) クッキングスペースの器具リスト



- ① IH調理器
- ② 電熱器
- ③ ミキサー
- ④ デジタル計量器
- ⑤ まな板

- ⑥ 杓子、フライ返し、杓文字、計量スプーン、菜箸、包丁
- ⑦ 湯沸し用ヤカン
- ⑧ 両手鍋
- ⑨ 丸形洗桶
- ⑩ 丸形水切り



広いキッチンで
伸び伸びと料理が可能
なため、料理教室に利用
できます。

多目的工房B(リサイクルスペース) リサイクルスペースの器具リスト



- ① スチームアイロン
- ② アイロン台
- ③ 裁縫箱(糸、針等)
- ④ ミシン
- ⑤ 手織り機

- ⑥ 丸型洗桶
- ⑦ 丸型ざる
- ⑧ ポリバケツ
- ⑨ 秤
- ⑩ はさみ、工作はさみ、紙パックはさみ



豊富な器具が充実さ
れており、工作や工芸
教室に利用できます。



倉浜衛生施設組合 総務課 企画係

電話:(098)937-9942 FAX:(098)939-5676 E-mail:kikaku@kurahama.or.jp